

オリエンテーリング系

地域探求ウォークラリー

～地域の歴史や文化に触れよう～



国立淡路青少年交流の家

【地域探求ウォークラリー】

～地域の歴史や文化に触れよう～

■ 概要

コマ図に示された道順をたどって、ワークシートにある問題をクリアしながら、阿万上町の亀岡八幡神社を訪ねます。(片道約3km)
ウォークラリーはポイント制とし、合計ポイントで順位を決定します。

■ ねらい

- ◆グループで課題を解決することにより協調力を養う。
- ◆地名や景観をキーワードにして地域調査の手法を学ぶ。
- ◆淡路(特に阿万地域)の歴史や文化を学ぶ。
- ◆リーダーシップ、人間関係について考える。

■ 準備物

	準備物	必要数
1	●コマ図	グループ数
2	●問題・解答用紙	グループ数
3	●筆記用具	グループ数
4	●時計(指導者用)	1個
5	○水筒	人数分
6	○帽子	人数分
7	○タオル	人数分
8	☆コンパス	グループ数
9	☆バインダー	グループ数
10	☆自転車(パトロール用)	1～5台

※1, 2についてはHPよりダウンロード

●…必要なもの

○…あるとよいもの

☆…交流の家にあるもの



■ 指導者、人数、費用など

対象	小学生以上
指導	各団体で行う。希望により導入指導あり。
費用	無し
人数	6～150人
1グループ数	6人程度
実施時間	3時間
実施場所	所外
時期	1年中

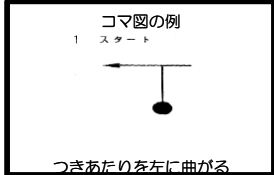
■ 服装

運動ができる服装

履きなれた靴



■ 展 開

	活動	研修生の動き	団体指導者の動き	職員の動き
導入 (15分)	課題とルールの説明		<p>以下のことを説明する。</p> <p>【課題】 あらかじめ決められたコースをコマ図を見ながら歩く。 ワークシートにある問題を解決しながら、あらかじめ設定した時間(標準設定時間)にどれだけ近い時間でゴールできるかを競う。</p>  <p>【ルール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合計ポイントで順位を決定する。 ・ポイントはワークシートにある課題得点と時間得点による。 ・時間は標準設定時間があり、それに近い方が得点が高い。(1分につき1点減点。早ければ良いという事でない) 	団体の希望により、諸注意や安全指導を行う。
活動中 (150分)	各グループに分かれて実施	<ul style="list-style-type: none"> ・各グループは時間差でスタートする。スタート時間を記入する。 ・グループでコマ図を見ながら歩き、課題を解決していく。 ・ゴール時に時間の記入をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループを時間差でスタートさせ、時間を伝える。 ・安全確保のため、地図に示されたT-POINTでは必ず指導者が誘導する。 ・自転車等でコースを巡回し安全管理を行う。 ・ルール違反がないか見る。 ・ゴール時の時間を伝える。 ・回答を確認し、点数をつける。 	特になし
まとめ (15分)	ふりかえり	<ul style="list-style-type: none"> ・団体指導者による研修のまとめ、研修生の感想の発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修のまとめや発表に対するコメントなど 	特になし

■ 留意点

安全上の留意点

- ・交通ルールを守り、活動を行うよう指示し、安全管理を行うこと。
- ・定められたポイントには必ず指導者が立つよう人員配置をすること。
- ・道に迷う場合があるのでグループの行動に注意すること。

指導上の留意点

- ・このウォークラリーは、研修生の主体性が重要。指導者は安全管理を主に行い、グループや個人の変容を観察すること。
- ・ふりかえりでは、グループ内でどういった状況が起こったか、その時各々がどういった行動を取ったかについて話し合う。
- ・ウォークラリー内で観察した歴史や文化についても話し合い、自分の住んでいる地域との違い等について話し合うことも大切。

■ 雨天時の対応

- ・実施可能

■ 中止時の対応

- ・中止時の代替プログラムを考えておいてください。
- ・チームワークを高めることができる実習があります。職員にご相談ください。

